

事業名：安全管理者に対する危険排除のノウハウ等の伝承

安全衛生アドバイザー 相談会のご案内



ご活用ください

災害が発生していないから、危険・有害のない現場とは言えません。どんな現場にも災害に結びつく危険の種が潜在しています。日造協では、安全衛生のスペシャリストが安全衛生管理の勘所とコツを伝授いたします。

何をやらいいかわからない！現場がついてきてくれない！

といったお悩みから、造船現場の安全衛生システムの構築、労働災害の未然防止の実現に向けぜひご活用ください。

申込み方法
問合せ先

一般社団法人 日本造船協力事業者団体連合会 業務部

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-11-2 日本財団第二ビル3F

TEL 03-5510-3161 FAX 03-3502-5533

BLOG【安全ひろば】 <http://blog.canpan.info/nichizoukyou>

日造協 安全衛生アドバイザー相談会実施申込書

日造協 業務部 行

年 月 日

下記のとおり安全衛生アドバイザー相談会の実施申込みをいたします。

実施希望日	年 月 日 ()	
会 員 名		
代 表 者 名	(印)	
所 在 地		
連 絡 先	担当者	電話番号
希望する担当 アドバイザー		

※ 申込書に必要事項を記入の上、FAXでお申込みください。 ※ お手数ですが複写してご利用ください。

FAX : 03-3502-5533

アドバイザー相談会がさらに進化しました！

安全な未来のために 安全衛生 アドバイザー 相談会のご案内

2024年度版



ライブ配信システムを導入！



日造協が推進するDX化の一環として、遠隔地のPCなどからアドバイザーの目線を見ることが出来るスマートグラスを導入しました。スマートグラスを活用したライブ配信システムは、現場に赴くことなく、PC、タブレット、スマートフォンなどからスマートグラスを装着したアドバイザーの目線映像をリアルタイムに見ることができます。



スマートグラスを活用した
ライブ配信システムを導入



一般社団法人 日本造船協力事業者団体連合会
後援 国土交通省

非接触型の教育を取り入れたオリジナルプログラム

アドバイザー相談会は、ライブ配信システムの導入により、今までデジタルカメラの静止画で行っていた現場リサーチのアドバイスを、スマートグラスや GoPro などのウェアラブルカメラでアドバイザー目線の高画質映像を撮影できるようになり、従来以上に臨場感のある繊細なアドバイスが可能となりました。さらにスマートグラスで撮影された現場映像は、インターネット経由で会議室等の一室から PC 等でリアルタイムに見ることができ、大人数で現場に赴く必要がなくなります。また、遠隔地にいる他事業所等の方々が同時に参加することも可能です。



ライブ
配信
システム

アドバイザー相談会ライブ配信システム

現場のアドバイザー
目線のカメラ映像を送信

事務所の PC から
映像を閲覧

手間は最小限！ 効果は最大限！
をお約束します。

5つの約束(目的)と効果(メリット)

- | | | | | |
|-------------------|-----------------|-----------------------------------|-------------------|--------------------|
| 1 職場の安全活動の活性化 | 2 緊急時での対応を支援 | 3 指導とは違う目線で出来るアドバイス | 4 安全担当者へのレベルアップ | 5 安全のプロの意見が聞ける |
| 1 社内のコミュニケーション活性化 | 2 安全衛生に関する不安の解決 | 3 現場に合った安全活動の提案(無理のないアドバイスをいたします) | 4 アドバイザーに何でも相談できる | 5 経費負担の少ない安全対策が出来る |

安全衛生アドバイザー相談会の流れ

1 リスニング

気さくな雰囲気の中で事業所の概要と安全管理の状況を伺います。



2 リサーチ&アドバイス

現場をリサーチしながらアドバイスをを行い、ライブ配信カメラや GoPro 等で撮影した高画質映像をもとにアドバイスの解説を行います。また、個別のマンツーマンアドバイスにも対応いたします。



3 ディスカッション

安全スタッフの皆様とフリーディスカッションを行います。日頃から感じている安全衛生に関する疑問や不安をアドバイザーにぶつけていただき解決いたします。



4 リクエスト

アドバイザーが必要であるとその場で判断した「アドリブ講習」やアドバイザーの得意スキルをご提示し、事前にリクエスト頂く「リクエスト講習」を実施いたします。



5 エマージェンシー

アドバイザーが自身の経験をもとに災害が発生した場合の対処法をアドバイスいたします。また、「災害防止のためのレクチャー」として、災害を発生させないための手法等をアドバイスいたします。



6 アドバイザーレポート

後日、アドバイザーレポートを提出し課題点、解決策などを報告いたします。また、実施認定証を額に入れてお渡します。



※ 電子データ化に対応
アドバイザーレポートは電子媒体でのお渡しを推奨しています。

継続安全相談サービス開始

日造協では、アドバイザー相談会の他、継続的なサポート体制として「継続安全相談」サービスを開始しました！是非、一度ご相談ください。



日造協安全衛生 アドバイザー

はなぞの はるお
花園 春雄氏
花巻労働安全コンサルタント事務所 所長
(公社)大坂労働基準連合会
法定技能講習指導員

はやしだ かずひで
林田 一英氏
(一社)日本クレーン協会 長崎支部 顧問

さいとう たつひこ
齋藤 龍彦氏
生命防衛
石川県建設工業(株) 兵庫一工場
安全衛生課長代行

かわもと やすあき
川本 泰了氏
安全衛生アドバイザー
株式会社 山崎建設
取締役 兼 多岐宮工場長

はしもと あさひ
橋本 顕氏
安全衛生アドバイザー
日立造船株式会社
業務推進本部 部長 安全部 専門課長

いとう かずゆき
伊藤 和幸氏
安全衛生アドバイザー
シャシマリンコナイアッド株式会社
横浜事業所 安全衛生グループ ナーム長

あらい ちあき
荒井 智明氏
安全衛生アドバイザー
三美工業株式会社
横浜地区営業部 安全衛生係



安全衛生アドバイザーホットライン

会員の皆様向けに安全衛生に関する疑問や質問が生じた時に、相談できる「安全衛生アドバイザーホットライン」をご用意しております。ご利用ください。

わたしたちとともに安全な職場をつくりましょう!

TEL 03-5510-8161 (フリーダイヤル)
E-mail gyo@nichkou.or.jp

※ 電話またはメールによるご相談への回答については、事前にお届けのみの連絡に同意するため、物の事柄などを考慮した場合には、回答の正確性や安全性を担保するものではありません。

この機会に安全のプロを目指そう!!

第16期生 募集

実地研修と座学研修に
オンライン研修
を導入しております!

安全衛生管理のスキルアップを必ずお約束いたします!
プロを目指すもよし! 自身の技量を高めるもよし!

必要なのはあなたの情熱だけです!

安全のプロ 養成講座

徒弟制度業界初!

造船の現場には、「安全のプロ」と呼ばれるような安全管理の要になる人材が必須ですが、現実には、団塊世代の大量退職などにより、非常に手薄になっています。安全のプロを養成するには、徒弟制度のように、優秀な指導者がある程度の時間をかけて、現場実習も行いながらノウハウを伝授していく必要がありますが、これを一社ごとに行うのは時間とコストがかかり過ぎます。そこで日造協では、日本財団の支援を得て、この養成講座を用意いたしました。災害が起こってから人材を養成するのでは間に合いません。あなたも今から入門して、一流講師の技を盗み取りながら自らの技を高めてみませんか。当講座では、各社の安全のリーダーとなるべき人材の養成、さらには業界のアドバイザーとなるべき人材の育成を目指しています。現場リサーチのポイントや、安全講習を実施するための資料の作成のHOWTOや、講習の進め方のポイントなどを造船業の安全のプロが親身になって指導いたします!



2023年度 新たに3名の
アドバイザーが誕生しました!



問合せ先 一般社団法人 日本造船協力事業者団体連合会 業務部
〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-11-2 日本財団第二ビル 3F
TEL 03-5510-3161 FAX 03-3502-5533 E-MAIL gyo@nichizou.or.jp
日造協HP <http://www.nichizou.or.jp/> の お問い合わせ からご連絡ください。
BLOG 【安全ひろば】 <http://blog.canpan.info/nichizoukyou>

お気軽に
お問合せ
ください!

まわりにスキルアップでお悩みの方がいたらご紹介ください! 必ずご期待に添えます。

日造協 業務部 FAX: 03-3502-5533

日造協 安全のプロ養成講座 応募用紙

下記のとおり安全のプロ養成講座に応募いたします。			年	月	日
ふりがな					
氏名					
所 属	事業所名	連絡先			
	所在地 〒	-			

※正式な申込書は、後日郵送させていただきます。必要事項を記入の上、FAX でお申込みください。

日造協 安全衛生

アドバイザー	準アドバイザー			

ご負担なく受講 オンライン研修

パソコンがあればどこでも受講可能です。

事務所のPCなど
から映像を閲覧



実地研修 と 座学研修 に
オンライン研修を導入しております！

現場のアドバイザーが装着
したカメラ映像を送信

ライブ
配信
システム

オンライン 研修の特徴

- ライブ配信システムを導入し、アドバイザーが実際の工場等で行う現場でのアドバイスを、遠隔地にいる受講生にライブ映像でリアルタイムに配信します。
- スマートグラスを使った臨場感のあるアドバイザー目線の現場リサーチを、ライブ映像で見ることによってアドバイザーの着眼点などが学べます。
- 出張等をせずに効率的に研修を受けることができるため、課程を円滑に進めることができます。
- PCのほか、スマートフォンやタブレット等からも参加できます。

本養成講座は、一部オンライン研修を導入しています。
座学研修と実地研修の一部は、オンラインでの受講が可能です！

事業内容紹介

オンラインでの実地研修



研修は、実際の現場で行うことが原則ですが、養成課程に必要な規定回数の一部でオンラインによる参加を認め、現地に赴くことなく参加できるオンライン研修に対応しています。

ステップ1の6回の実地研修のうち、一部は、現地研修ではなく、リモートによる受講が可能です。

スマートグラスなどのウェアラブルカメラを活用し、アドバイザーの視点映像をご自身のパソコン等で見ながら、効率的に受講できます。



事業場での実地研修



実地研修は、他事業所の工場等をアドバイザーとともに実際に見ることに
よって、アドバイザーの視点など多くのことを学ぶことができます。

造船所等をアドバイザーとともに
巡回する実地研修では、現場でアド
バイスするアドバイザーの様子を
間近で見ながら、プロの視点を学び
ます。



オンラインでの座学研修

(各論2は、実地研修での受講となります)

研修は、映像化された講義をオンラインで学ぶことができます。



内容が凝縮された講義映像で、効率的に知識を習得できます。
一方的に受講するだけでなく、講習中は、担当するアドバイザーが常駐するため、オンラインでリアルタイムに質疑
応答やディスカッションなどを行いながら学ぶことができます。



徒弟制度 座学研修プログラム

造船業の安全に長年携わってきた経験豊富な日造協安全衛生アドバイザーによる講義で、専門性の高い知識を学ぶ
ことができます。

概論 1

1. 安全衛生スタッフの役割と心得
2. 安全管理と企業責任
3. 労働安全衛生法と関係法令
4. 安全衛生パトロールのポイントと足正
5. 現場安全指導と管理監督者との
コミュニケーション

アドバイザー
佐田 隆雄 花岡 善雄



概論 2

1. 安全衛生教育と教育の仕方
2. 労働衛生管理
3. 安全衛生統計と作成方法
4. 協力会社の管理と指導
5. 災害分析と対策樹立の方法
6. 災害発生時の対応

アドバイザー
佐田 隆雄 橋本 巖



各論 2

1. 危険予知訓練概論
2. 危険予知訓練実習
※実地研修での受講となります。

安全のプロに必要な
知識を学ぶ

座学研修は、概論、各論の
全5教科からなる
座学プログラムです。

各論 1

1. 修繕工の安全衛生管理体制と役割、統括安全衛生管理
2. 安全衛生点検 法定点検業務事項・法定定期自主検査
3. 感電・転落災害防止
4. 爆発・火災災害防止
5. 溺水・積化水害災害防止
6. 感電災害防止
7. 挟まれ・巻きまれ災害防止
8. 飛落物下(倒壊)災害防止
9. 激突され(クレーン・玉掛け)災害防止

アドバイザー
佐田 隆雄 伊藤 利幸



アドバイザー
佐田 隆雄 林田 一英



各論 3

1. OSHMS (労働安全衛生マネジメントシステム) の概要、リスクアセスメント (RA)
2. 労働保険と労災対応
3. 作業手順
4. 高年齢者への配慮

アドバイザー
佐田 隆雄 若村 喜久男



徒弟制度受講者

相互勉強会 交流会

年に数回、徒弟制度に参加する受講者が一同に会する
勉強会を開催しています。

日々の安全活動に関する疑問点を相談し合うなど、
全国の安全マンである仲間同士、自己研鑽の場と
して活用されています。また、交流会は、受講者同士の
交流を通じて、貴重な情報交換の場となっています。

